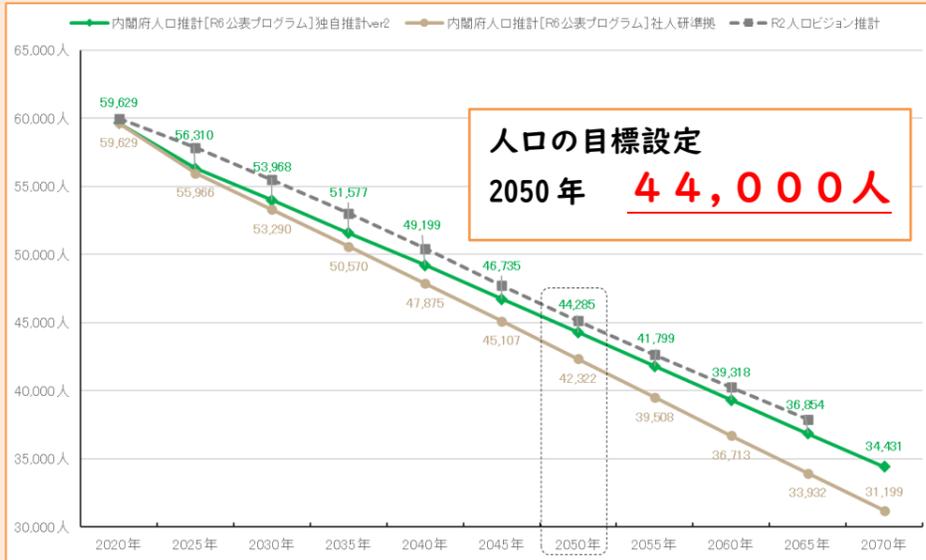


第3次日向市総合計画 重点戦略（案）について

本市の現状と課題



現状分析（人口ビジョン等）

- ・高齢化の急速な進行
65歳以上人口の構成比
1980年 8.9%
⇒ 2020年 32.7%
- ・合計特殊出生率は県や全国平均より高い
- ・婚姻率は低く、離婚率は高い
- ・ひとり親家庭の割合が高い
- ・労働力人口が減少 ⇒ 企業の労働生産性向上が必要
- ・農林業等における高齢化と後継者の不足
- ・1人の高齢者を1人の生産年齢人口で支える状況へ

時代の潮流

- ・人口減少と少子高齢化の進行
- ・安全・安心に対する意識の高まり
- ・持続可能な社会の構築
- ・デジタル化の進展
- ・グローバル化の進展
- ・ライフスタイルや価値観の多様化
- ・厳しさを増す地方財政
- ・経済情勢の変化

本市の特性

- ・温暖な気候と豊かな自然
- ・「若山牧水」などの文化・歴史資源
- ・暮らしを支える農林水産業
- ・重要港湾「細島港」を擁する港湾工業都市 ⇒ 製造業の割合が高い
- ・日向市駅を中心とした、機能的でコンパクトな中心市街地

市民ニーズ（アンケート調査）

- ・回答者の76%が定住意向有り
- ・住み続けたくない理由は、「交通の利便性が良くない」が高い割合
- ・高校卒業後の予定は、「市外に住んで進学する」の割合が50.7%
- ・高校生への「将来日向市に住みたいか」との質問では、「分からない」の割合が最も高く42.6%

まちづくりの重点課題

- 日向市の未来につながる人を育てる
- 地域資源を生かして新しい人の流れをつくる
- 若者が魅力を感じる仕事があるまちをつくる
- 安全で安心して暮らせる快適なまちをつくる

課題の解決

横断的な目標

- ① デジタル技術の活用による地域課題の解決
- ② 地方創生SDGsの実現
- ③ ゼロカーボンシティの取組

重点戦略（総合戦略）

地域ビジョン

ふるさと
こどもが故郷ひょうがに誇りを持ち、未来に希望をつなぐまち

戦略の4本柱

- 基本戦略1 安心してこどもを産み育てられるまちをつくる**
子育て支援、子育てと仕事の両立支援の充実、学力定着、教育DX
- 基本戦略2 安定した雇用と稼ぐ地域をつくる**
企業誘致、商工業振興、産業人材の育成、地場産品のブランド化
- 基本戦略3 地域資源を生かして新しい人の流れをつくる**
持続可能な観光推進、地域ブランディング、移住定住の促進
- 基本戦略4 安全・安心で利便性の高いまちをつくる**
防災・減災対策、地域福祉の推進、都市空間の形成、公共交通

基本戦略1 安心してこどもを産み育てられるまちをつくる

施策1-1 子育て世代に選ばれるまちづくり

- 妊娠・出産から乳幼児期にわたる支援の充実
- 子育てと仕事が両立できる環境の整備
- 児童虐待防止と相談支援の充実
- 保護者の育児に係る経済的負担の軽減
- ひとり親家庭への支援
- こどもの多様な居場所づくり など

施策1-2 希望が未来へつながる人づくり

- 小・中学校教育等の充実(三位一体の教育等)
- いじめや不登校に対する相談支援体制の充実
- 文化芸術活動の促進(文化に親しむ機会の創出等)
- 安全・安心な教育環境の整備・充実
- 図書館サービスの充実
- 地域づくり人材の育成 など

基本戦略2 安定した雇用と稼ぐ地域をつくる

施策2-1 安定した雇用と人材が育つまちづくり

- 商工業の振興(中小企業支援等)
- 農業の担い手と多様な人材の確保・育成
- 森林・林業・木材産業の振興
- 就業の場の確保と雇用の創出
- 環境に優しい農業の推進
- 産業人材の育成 など

施策2-2 稼ぐ力を高めるまちづくり

- 企業誘致の推進
- 地域の特性を生かしたブランド化の推進
- 港湾施設の整備促進
- 物流体制とポートセールスの強化 など

基本戦略3 地域資源を生かして新しい人の流れをつくる

施策3-1 訪れたい魅力あるまちづくり

- 持続可能な観光地域づくりの推進
- 観光プロモーションの推進
- スポーツ交流の推進
- 国内外誘客による観光消費の拡大
- スポーツ施設の整備と活用 など

施策3-2 誇りと愛着を育み人の流れをつくる

- 地域ブランディングとシビック・プライドの醸成
- 関係人口の創出(ワーケーション推進等)
- 地域の先人の顕彰と活用
- 移住定住の促進 など

基本戦略4 安全・安心で利便性の高いまちをつくる

施策4-1 安全・安心なまちづくり

- 地域コミュニティの活性化
- 地域福祉の推進(重層的支援体制の整備等)
- 地域防災力の向上
- 高齢者支援
- 障がい者支援 など

施策4-2 便利で快適なまちづくり

- コンパクト・プラス・ネットワーク型のまちづくり
- 中心市街地の活性化
- 地域公共交通の充実
- 空き家対策の推進
- 区画整理事業の推進 など